

ひらかたパーク×関西外国語大学 パークを舞台に産学連携「課題解決型授業」を実施 ～遊園地をキャリア教育の場へ～

ひらかたパーク(枚方市枚方公園町1-1)は、学校法人関西外国語大学(大阪府枚方市中宮東之町16-1、以下「関西外国語大学」と連携し、課題解決型授業「PBL(Project Based Learning)」を2025年度に実施しました。本プロジェクトは、京阪グループが推進する「BIOSTYLE PROJECT」で掲げる“5GOOD”のうちの一つ「GOOD for Locals」の一環として、地域活性化や社会的ニーズに応える研究開発の促進を目的としています。

第8回目となる今回は、「ひらかたパークの課題解決に寄与する企画」をテーマに学生から提案が行われたほか、イベント企画や広報宣伝業務を実践する就業体験プログラムを実施しました。



■ひらかたパークの集客課題を解決する「学習イベントの商品化」を学生が企画

ひらかたパークが目指す「来園者の増加」を実現するために、関西外国語大学の学生がチームとなり、企画を考案しました。

遊園地であることを活かし「遊び」と「学び」を掛け合わせることで、ひらかたパークに新たな価値を生み出せるのではないかというアイデアのもと、学生らは学習イベントの商品化を提案。日本の精神文化である“おもてなし”を学習し、ひらかたパークで職業体験ができる「職業体験プラン」や、チームビルディングや国際交流を活性化させる「チームビルディングプラン」などのイベントを企画しました。

■“おもてなし講座”や“宝探しゲーム”など、本番さながらのワークショップを実施

学生が企画したイベントの実現にむけ、ワークショップを実施しました。

「職業体験プラン」では、関西外国語大学の履修生が主体となり、同大学の留学生が日本のホスピタリティ精神である“おもてなし”を学べる授業や、ひらかたパークでの接客シミュレーションなどを英語で行いました。

「チームビルディングプラン」では、履修生と留学生の交流イベントとして「宝探しゲーム」を実施しました。参加者は学生自身が制作したマップを手に園内を巡り、ひらかたパークや枚方市の歴史・文化にまつわるクイズに挑戦。地域の魅力を再発見しながら、言語の壁を越えてコミュニケーションを図ることで、強固なチームビルディングを実現しました。



宝探しゲーム活動の様子

■ひらかたパークのイベント企画や広報宣伝業務を実践する就業体験プログラムを開催

関西外国語大学キャリアセンターと連携し、ひらかたパークの仕事を通してキャリアについて考え、自己理解を深める就業体験プログラムを実施。同大学の学生アンケートで関心の高かった「イベント企画」と「広報宣伝」の業務において、実践的なキャリア形成を支援する目的で授業を展開しました。全16名の学生が参加し、園内でのリサーチやグループワークを経て「SNS発信戦略」や「夏の新規イベント」を立案。社員が直接フィードバックを行い、プロの視点を学んでいただく機会を設けました。



参加学生とひらかたパーク担当者

■参加者コメント

・関西外国語大学 外国語学部 英米語学科 金谷優愛 さん

PBLでの活動を通じて、チームで企画を進め、マネジメントする力が身につきました。イベントでは参加者の笑顔にも触れることができ、大きなやりがいを感じました。この1年間は、多くの学びとかけがえのない仲間を得ることができた貴重な時間でした。このような機会を設けてくださったひらかたパーク様にお礼申し上げます。

・関西外国語大学 外国語学部 国際日本学科 鷗島三壽 教授

PBLは、企業等と連携し、提示された課題に対して1年間検討を重ね、学期末に解決策を提示する実践的なカリキュラムのため、受講生一人ひとりの自主性・積極性が何よりも重要になります。2025年度は議論が難航し、方向性の模索が続きましたが、ひらかたパークの担当者様には何度も授業にご参加いただき、示唆に富むご助言を賜りました。厚くお礼申し上げます。

・ひらかたパーク 営業チーム 岡田理花

毎週90分の授業を最後の最後まで考え抜く学生のみなさんを見て、授業に対する熱意を感じました。関西外国語大学様だからこそそのプランを提案・実施いただき、私も当日のお客さまの反応を見て、非常に参考になりました。直面した課題に対しても、話し合いを重ね、改善して乗り越えてくれました。このチーム力は、ぜひ今後活かしていただきたいと思います。

〈今後の関西外国語大学様との取り組みについて〉

関西外国語大学様が展開される課題解決型授業「PBL(Project Based Learning)」は、学生ならではの視点で分析・提案を行う実践的なプログラムです。現状分析から施策の構想、発信に至るプロセスを通じ、高度な課題解決能力を養成することを目的とされています。

今回の取り組みでは、学生による「学習イベントの商品化」の提案や就業体験プログラムの実施など、多角的な成果が得られました。2026年度も引き続きこの連携体制を維持し、新たな課題解決に向けた授業を実施いたします。

〈学校法人関西外国語大学について〉

1945年創立。学生数は約1万1,000人。建学の理念に「国際社会に貢献する豊かな教養を備えた人材の育成」「公正な世界観に基づき、時代と社会の要請に応えていく実学」を掲げています。

【WEBサイト】 <https://www.kansaigaidai.ac.jp/>

〈「KEIHAN BIOSTYLE PROJECT」について〉

京阪グループ各社では、SDGsの達成に貢献するべく「BIOSTYLE PROJECT」に取り組んでいます。「BIOSTYLE PROJECT」は、健康的で美しく、クオリティの高い生活を実現し、循環型社会に寄与するライフスタイルを目指すために、規制や我慢だけから生まれる活動ではなく、人にも地球にもいいものごとを、毎日の生活の中に、楽しく、無理なく、取り入れていくことができる明るい循環型社会の実現を目指す活動で、「京阪グループにおけるSDGs達成に向けた取り組み」と位置付けるものです。

2020年4月には「BIOSTYLE PROJECT ガイドライン」を策定し、京阪グループ独自の認証制度を取り入れてグループ全体でSDGs達成に向けた取り組みを進めています。

【WEBサイト】 <https://www.keihan.co.jp/corporate/sustainability/biostyle/>

